

原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会 2025年総会 記念講演とパネルトーク

続発する米兵犯罪事故と 日米合同委員会合意

横須賀市や周辺で、米兵の犯罪や交通事故が続発しています。当会ではその背景にある不平等な日米合同委員会合意の問題をジャーナリストの吉田敏浩さんにご講演いただき、米兵犯罪、交通事故の被害者2人とともに、パネルトークでその根絶策を意見交換します。

12月13日(土)13時30分開会 (開場13時)

◆参加費 500円 <先着 70名>

横須賀市 産業交流プラザ 3階 第一研修室

京浜急行 汐入駅から徒歩3分

第1部 記念講演「続発する米兵犯罪、事故と日米合同委員会合意」



講師：吉田敏浩さん

ジャーナリスト。戦争のできる国に変わるおそれのある日本の現状を取材。著作多数。「日米合同委員会の研究」(創元社)、「赤紙と徴兵」(彩流社)など。最新刊は、「ルポ軍事優先社会 - 暮らしの中の戦争準備」(岩波新書)

第2部 パネルトーク

『続発する米兵犯罪、事故をどうやってなくしていくか?』

逗子海岸米兵傷害事件被害者の女性、小川町米兵死亡交通事故の被害者のご遺族そして両事件の代理人弁護士呉東正彦(当会共同代表)、吉田敏浩さんの4人の発言と会場との意見交換を行います。

<原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会>

〒238-0008 神奈川県横須賀市大滝町1-2-6 清水ビル3階

横須賀市民法律事務所内 TEL046-827-2713 FAX046-827-2731

<https://cvn.jpn.org/>

★開催当日のお問い合わせは、 090-4835-6681迄